

■くらしのカレンダー■

平成21年5月

1 (金)	弥美神社例祭(宮代)		17 (日)	8:00~町民野球大会(町民広場:予備日24日) 8:00~総合健診(はあとびあ) 13:30~折り紙講座(中央公民館)
2 (土)	10:30~おはなしのじかん(町立図書館)	連休中のごみ収集・受入れは、15頁の お知らせをご覧ください。	18 (月)	
3 (日)	憲法記念日 10:00~第5回若狭路わんぱくフェア (総合運動公園)~5日		19 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30~こころの相談室(はあとびあ) 14:00~弁護士法律相談(はあとびあ)
4 (月)	みどりの日		20 (水)	古紙 (東地区)
5 (火)	こどもの日 子ども歌舞伎(早瀬)		21 (木)	14:00~孫と楽しむ絵本と折り紙(町立図書館)
6 (水)	振替休日		22 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館)
7 (木)	10:00~親子おはなし会(町立図書館) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)		23 (土)	10:30~おはなしクッキング(町立図書館)
8 (金)		24 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方) 13:30~大人と子どもの交流会(総合体育館)	
9 (土)		25 (月)		
10 (日)	第21回美浜・五木ひろしまラソン(丹生~佐田) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方)	26 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)	
11 (月)	織田神社例祭(佐田)	27 (水)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ)	
12 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)	28 (木)	13:00~1歳6か月児健診(はあとびあ)	
13 (水)	19:30~町民人権講座(中央公民館) 古紙 (北・南地区)	29 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館)	
14 (木)	13:30~1歳児健診(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	30 (土)	北地区合同体育祭(美浜北小学校グラウンド)	
15 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館)	31 (日)	福井県春季高校総体ボート競技 (県立久々子湖ボートコース)~6月1日	
16 (土)	10:30~さくらんぼひろば(どんぐり倶楽部) 13:00~両親学級(はあとびあ)	5月の納税(納期限6月1日) 固定資産税(1期)・軽自動車税(全期)		

- イベント ● 健康診断・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、4月17日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。 ● 毎週金曜日は **カーセーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数	前月比
10,906人	(-22)
男 5,301人	(-6)
女 5,605人	(-16)
世帯数	
3,739世帯	(-7)
平成21年4月1日現在	

△表紙の写真
新庄小学校の子どもたちが集団登校している様子です。4月7日の早朝、満開の桜の下を、上級生を先頭に元気よく登校していました。

今後も、初心を忘れずに、作る人ではなく、読む人の立場にたった広報紙作りに努めていきたいと思っておりますので、また1年間宜しくお願いします。(武)

こんにちは
企画政策課です。

今月号の表紙写真は、満開の桜のもと、元気よく登校する新庄小学校の子どもたちを撮影しました。集団登校する子どもたちの中には、新しいランドセルを背負った新1年生の姿もあり、その少し緊張しながらも、希望に満ち溢れた顔を目にした時、自分まで新鮮な気持ちになりました。

そんな心境の中で、私も広報紙担当2年目となり、心新たに2度目の5月号を発行させていただきました。編集にあたっては、より読みやすくなるようにと、他市町の広報紙等を参考にしながら、タイトルつけ方や文字、写真の配置を見直し、また、関連記事を集約するなどの工夫を加えましたが、如何でしょうか？

この1年でようやく紙面づくりに慣れてきましたが、日々、慣れによって努力を怠っていないだろうか？読みにくいお知らせをしていないだろうか？と試行錯誤しています。

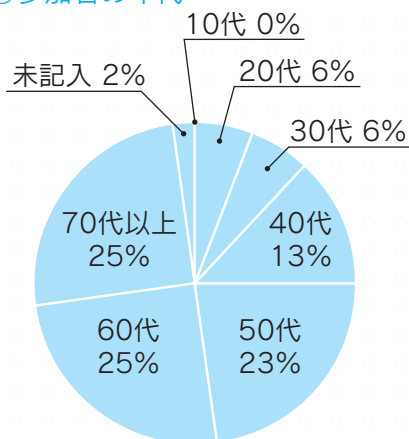
健康づくりフォーラムを 開催しました。

今回は、3月1日に、はあとぴあで開催した「健康づくりフォーラム」での参加者の皆様のご意見をお伝えします。
町では、皆さんからいただいたご意見を参考に、今後の町の健康づくりを考えていきます。皆さんも一緒に、健康づくりに取り組んでいきましょう！

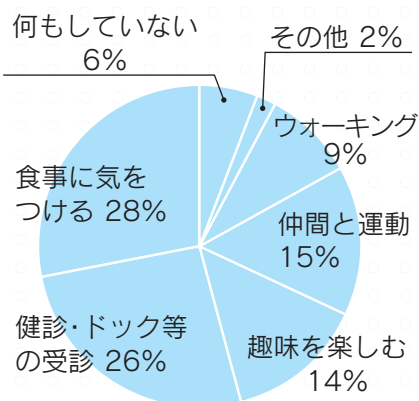
□フォーラム参加者 201人
□アンケート回答数 171人

(男性44人・女性127人)

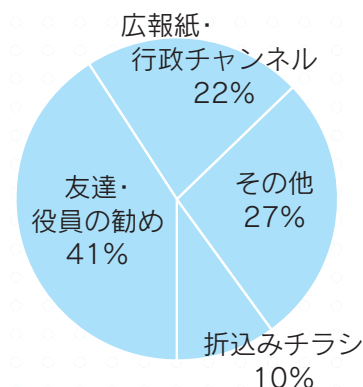
○参加者の年代



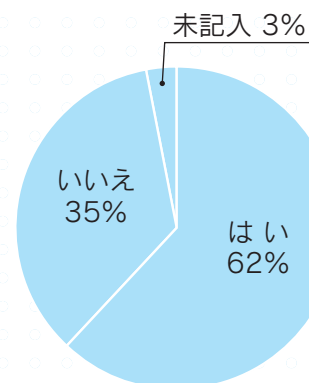
○健康維持に心がけていること



○このフォーラムを何で知りましたか？



○健康づくり計画の策定を知っていましたか？



- ・自分よりもより家族の健康にも主婦として考えないといけないと思った
- ・どう啓発していくかが課題
- ・自分にあった健康づくりの方法に出会えることが大切
- ・健康について皆さんと一緒に取り組みたい
- ・30・40歳代の人に参加してほしい



- ・自分の生活を見直そうと思った
- ・食生活が大切だと思った
- ・町のデータ(健康に関する統計)がそこまで悪いと思ってなかった
- ・楽しく健康づくりをしたい
- ・メタボ解消に努めたい



参加者の男女割合から女性の健康に関する関心の高さがうかがえます。平均寿命が、男性より女性の方が長いのは、こんな所にも要因があるのでしょうか？

特に、30歳から40歳代の参加が少なかったことから、今後は、健康づくりの推進を担っている若年世代に関心を持っていただく働きかけが必要ですね。

※お問い合わせ先 町保健福祉センター「はあとぴあ」 ☎32-3111

町内全域を対象に 「ミニさくらんぼ」が始まります！

子 育て支援センターでは、町内全域の未就園児とその保護者を対象に、各集落のセンター等を開放し、「ミニさくらんぼ」を行います。

「ミニさくらんぼ」は、同じ地域の子育て中のお母さんやおばあちゃん方が集い、みんなが見守る中で、お子さんをのびのびと遊ばせることができる場です。また、主任児童委員、集落の民生児童委員、はあとびあ保健師、子育て支援センター保育士が出向きますので、子育てに関する不安や悩みなど何でもお気軽にお話ください。

地域社会における子育て家族が孤立化している今、お家の方同士の交流が深まる楽しい場となるよう応援していきたいと思えます。

平成21年度は町内8か所にて計20回実施しますので、お気軽にお越しください。(対象者にはチラシを配布してお知らせします。)



開放場所	対象集落
旧日向保育所	日向・早瀬・笹田
体育センター(久々子)	久々子・松原・郷市・矢善
金山生活改善センター	金山・久保・気山・大藪
文化会館(南市)	耳全集落(新庄を含む)
佐田公民館	佐田・太田・山上・坂尻
菅浜農業構造改善センター	菅浜・北田
けやき台第1集会所	けやき台
丹生介護予防センター	丹生・竹波

○お問い合わせ先
子育て支援センター ☎32-0192



青い空に溶け込むようなキラキラと輝く碧い海。太陽の沈むころには、きれいな茜色の空と織りなす繊細なコントラスト。そして、連なる白い砂浜。初めて水晶浜に来た時、噂に違わない絶景に、しばらくの間、見とれました。

こんにちは。4月1日に美浜町丹生診療所に赴任した南部祐子です。専門は内科です。

福井市で生まれ、栃木の大学を卒業後、ふるさと福井に帰ってきました。

その後、福井市・鯖江市・小浜市を経て、このたび美浜町



南部 祐子 医師

丹生診療所に着任された
新任医師を紹介します！

に参りました。今は美しい水晶浜を横に見ながら、丹生地区への道を行き来しています。

ただ、車の運転が得意とは言えず、海岸沿いを少々ドキしながら通っています。道で私の車を見かけたときは、気持ち、車間距離をとってください(笑)。でも、診療所で私と会うときは、距離を縮めてたくさんお話ししませんか？

一日も早く、皆さんと顔見知りになり、何でも話せる、あたたかい診療所を目指していきたいと思えます。

これから、どうぞよろしくお願ひします。

※お問い合わせ先
丹生診療所 ☎39-1301

町誌よもやま話

(113)

山王の本尊は阿弥陀様だった！

「お山王さんさんは阿弥陀あみださんやっ
たそうな。」誰かにこんなことを
聞いてからずつと気に懸かっ
ていました。なぜなら、興道寺の
妙寿寺みょうじゆは浄土真宗で、本尊は阿
弥陀如来ですが、まさか鎮守ちんじゆの
神様までが阿弥陀如来だったと
は、大きな驚きだったからで
す。何か手がかりはないかと思
い、『若州管内社寺由緒記』という江戸
初期の本に目を通しますと、興道
寺村の項に「一 山王本尊は阿弥陀
如来 古来より氏神 由来不知」と書
かれていますではありませんか。他
のいくつかの村の神社も本尊は阿
弥陀如来だと書かれていました。
森を祖先神よりしろの依代とするのは日本
の古来の習いですが、その社の本
尊がまさか阿弥陀如来だったと
は、驚きでした。神仏習合の姿が
そこにあつたのです。

えられたのでしよう。中世には「神
さんは仏さんの形を変えた姿」と
考えていたので、一番親しい阿弥
陀仏がお宮の本尊でも決して村人
に不思議はなかつたのです。阿弥
陀信仰が庶民の生活と深く結びつ
いていたことの現われです。阿弥
陀仏は極楽浄土にあつて衆生救済
の願を立て、念仏を唱える人はみ
な平等に極楽浄土に往生おうじやうさせると
誓われる仏様で、これほど日本の
民衆に寄り添つた仏様はありませ
ん。平安時代ごろから次第に民衆
の信仰を集め、人々は自分たちに
寄り添つてくれる仏様として阿弥
陀仏を頼み、救いを求めていつた
のです。身を投げる直前にも「南
無阿弥陀仏」と念仏を唱えたぐら
いですから。念仏講や念仏踊り
など宗旨、宗派に関係な
く、今も伝統として阿弥
陀仏を祀る宗教行事が各
地に残っています。美
浜町内も例外ではありません。
せん。

「大山おおよま咋命くいのみこと」でした。この神が祀ら
れている神社は町内にもいくつか
あります。一体いつ神社の本尊が
今の神に替わってしまったので
しょうか。実は、明治のはじめに、
天皇中心の政治を進めていくた
め、天皇を神の子孫とし、神と仏
を分けるようにという命令が政府
から出ます。それが廃仏毀釈はいぶつきやくの形
で全国に荒れ狂い、村々の鎮守の
本尊も仏様から神様に変えられて
しまったのです。それにしても、
「お山王さん」と親しみを込めて呼
んできた興道寺の「鎮守の森」も、
古代の神から幾多の変遷を経て今
の形になったことを改めて知るこ
とになりました。
(美浜町誌編纂委員会委員
中西紘子)



興道寺 日枝神社 (お山王さん)

文芸欄

川柳

横に乗る妻にいつでも指図され

山路 義隆 (太田)

身を助ける芸を持たぬが夢がある

酒谷 文字 (日向)

乗り心地よかつたことない口車

西野 きよじ (興道寺)

朝から二人会話の時間たんとある

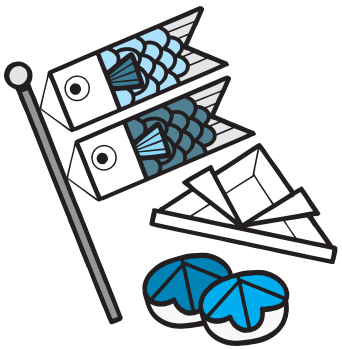
木野 千枝 (河原市)

悲しくてもきれいな涙流れます

川尻 登志子 (菅浜)

生んだだけ強い女のまつりごと

福嶋 恭子 (郷市)



ハートフル広場

慶弔

3/1~3/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
田辺 愛結	女	幸亮・めぐみ	早瀬
石丸 侑樹	男	和紀・智恵子	山上
米須 杏菜	女	義光・知美	山上
武田 佳乃	女	直樹・さくら	久々子

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
米田(清水)裕也 & (大野) 淑恵	松原
町野久幸 & (五十川) 真季子	佐田
柴田智弘 & (田中) 紀代子	久々子
柄本博志 & (森下) 麻由美	大藪
武藤一成 & (稲垣) 杏奈	佐柿
角森脩平 & (三宅) 麻美	佐田
富永 司 & (瀨口) 結菜	新庄

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
山口 信俊	河原市	56歳	山口 智哉
川畑 ひさゑ	河原市	80歳	川畑 行男
東塚 肇子	久々子	80歳	東塚 孝康
奥村 きみ	麻生	90歳	奥村 善孝
近藤 とめ	和田	98歳	近藤 泰治
谷口 燦太	日向	90歳	谷口 燦司
坂田 安太郎	郷市	91歳	坂田 剛
西島 洋美	興道寺	78歳	西島 美智子
北中 正	菅浜	76歳	北中 淳

わが家のアイドル



小西宏誠さん・佳子さん
(金山)の長女・次女
まお
麻央ちゃん
りお
梨央ちゃん
(2歳5か月)

双子の姉妹です★お姉ちゃんの麻央は歌とカエルが大好き(右)。妹の梨央はすべり台とままごとが大好きです(左)。よく物のとりあいをしてパパとママに叱られるの。何でも2つ用意してね。

町人 まちびと さん

美浜町消防団長・防犯隊長に
就任された



山口 哲男さん(太田)

* 就任された心境は？

昨年度まで、副団長・副隊長を務めていましたが、長となり更に責任の重さを感じています。

* 町の消防・防犯活動の取り組みについて

町民の皆さんに火に対する注意を喚起し、828日間の無火災記録を目指したいと思います。また、戸締りや夜間の一戸一灯の取り組みによる防犯活動を進めていきたいと思っています。

* 町民の皆さんに一言

町民の皆さんには、1人ひとりが自分たちの町は自分で守るという意識を持っていただき、火災ゼロの日が続くようご協力をお願いします。

広報みはま・ハートフルクイズ

(ヒント)

5月に町内で行われる祭礼行事です。

①			② ★		
		⑧	★		③
⑦			⑫ ★	⑨	
	⑪	★			
		★	⑩		④
⑥		★	⑤		

こたえ ○○○○○○

●キーワード

- ① 白身魚を原料とする魚肉練製品
- ② 水平面に対する、傾きの度合い
- ③ 曲の始まりにあたる部分のこと
- ④ 通称、あばら骨と言われる部分
- ⑤ 庭園に作った、小さい山のこと
- ⑥ 真ん丸の欠けていない月のこと
- ⑦ たくあんやザーサイなどの総称
- ⑧ ○○○○過ぎれば熱さを忘れる
- ⑨ 寒さにより出来る肌のぶつぶつ
- ⑩ 球技で2対2で行う形式のこと
- ⑪ 焼鳥で、二ワトリの胃袋のこと
- ⑫ 餡を、米の粉の皮で包んだ菓子

●応募方法

キーワードをといて、しりとりをしなが
ら右回りにことばを入れてください。★の
中の文字を並べ替えると、美浜町の祭礼行
事の名称がひとつできます。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大
歓迎!)を書いて、町企画政策課「広報みは
まハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜
町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに
送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、5月11日(消印有効)です。正解
者の中から抽選で5人の方に記念品をお送り
します。

●4月号の答え 気山

●当選者

応募者総数は8人で7人が正解でした。
抽選の結果、次の方々当選されました

武田和可子さん(堺市)
松本 秀樹さん(佐田)
武田 久子さん(久々子)
重神千代さん(松原)
加茂 友美さん(久々子)